第43巻8号2019年12月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2019 12月号

ヘレン・ケラーの灯火
Nippon Lighthouse

掲 示 板

クラウドファンディングで MW10 を寄贈

当館では、HOYA 株式会社が開発した「暗所視支援機器 MW10 HiKARI 」の普及に協力しています。これはメガネ型の機器で、暗闇でも目の前の事物を鮮明なカラー映像で見ることができ、今、夜見えにくい方々から大きな関心が集まっています。この機器を視覚支援学校に寄贈するため、当館サービス部長の岡田 弥（あまね）が中心になり、インターネットでクラウドファンディングを募ったところ、全国100人余りの方々から348万円が集まり、関西をはじめ全国12校への寄贈が実現しました。ご協力くださった皆様に心からお礼申し上げます。

残席わずか！朗読劇「 Helen 」へご来場を

当法人と後援団体、灯友会主催のチャリティイベントとして行う朗読劇「 Helen ～ともしびをかかげて」の上演が迫ってきました。日時は12月７日（土）10時30分～と14時～の２回。会場は玉水記念館（情文から徒歩５分）。料金は一般2,000円。視覚障害の方1,000円（ガイド１人まで無料）、中学生以下500円。当日は Sonority（そのりてぃ）によるイングリッシュハンドベルの演奏もあります。今ならまだ席があります。次回の公演予定はありませんので、ぜひご観劇ください。お申込みは、当館総務係（電話06-6441-0015）まで。

西区「そよかぜまつり」が12月14日（土）開催

「障害者･児への理解を深め、よりよい地域づくりを目指すため」をテーマに開催される西区の福祉まつりです。当館も盲導犬グッズ販売と盲導犬ふれあい体験で参加します。お近くの方はぜひ覗いてみてください。

日時 12月14日（土）11時～15時（雨天決行）
場所 西区民センター（大阪メトロ西長堀駅）
問合せ 西区社会福祉協議会（06-6539-8075）

12月と年末年始の休館について

12月12日（第２木曜、書庫･在庫整理日）＝５階サービスフロアと別館・図書貸出は休室
12月28日～1月６日　全館休館
12月25日（水） サービス部最終日
12月27日（金） 仕事納め（ボランティア活動最終日は係により異なりますのでご確認ください）
１月６日（月） 仕事始め（14時～法人互礼会）
１月７日（火） ボランティア活動・サービス再開

大阪市立阿倍野防災センターを見学し、ランチで交流

ボランティア友の会施設見学会で様々な防災について体験

当センターのボランティア友の会では、毎年秋に「施設見学会」を行い、研修と交流を深めています。今年は11月７日（木）に天王寺駅近くの大阪市立阿倍野防災センターを訪問し、あらゆる災害について、全部で13ある「体験コーナー」の内10ヶ所で学ぶことができました。当日の様子を、友の会世話人の池本滋子さん（対面リーディング係）に報告していただきます。

センターの愛称は「あべのタスカル」

11月７日（木）天候晴れ　午前11時15分大阪市立阿倍野防災センターに現地集合しました。参加者はボランティア23人、職員２人でした。

この施設は、南海・東南海地震や南海トラフ巨大地震などの大災害に備えるための体験型防災学習施設で、「あべのタスカル」という名前がつけられています。「タスカル」のアクセントは「ハルカス」と同じとのことで、さすが大阪！ネーミングが面白い！１時間コースをスタッフに案内と解説をしていただきながら体験しました。

災害現場を再現したエリア

リアルな体験に学びと驚きの連続

大阪市全域の被害想定や地域特性が円形画面に投影された「防災情報ステーション」から始まり、「タスカルシアター」では、高さ６ｍの巨大スクリーンで災害をテーマに３本のストーリーを迫力ある映像で体感しました。「減災を学ぶ」コーナーでは、地震発生直後から避難までの行動を体験し、火を止めるのはすぐではなく揺れが止まってからにすること、ブレーカーを落とすのは最後にすること等々を学びました。「消火を学ぶ」コーナーでは、火災映像のスクリーンに向かって消火器を使う体験をしたり、天井に火が届いたら消火は諦め避難しないといけない事を教えてもらいました。「津波避難を学ぶ」コーナーでは、実寸大の映像で津波の高さを体験。次の余震体験でも実寸大の映像で街が倒壊する体験をして、映像とはわかっていながらも壊れ落ちてくるガラスなどに皆さん思わず後ずさりしてしまうほどリアルでした。最後は起震装置と映像による「震度７体験」を行いました。「ここでは支え棒をしっかり握っているので耐えられるけれど、路上などではしゃがみこむことしかできない」とみんなの感想です。「備えを学ぶ」コーナーでは免許証の写しをとっておくこと等、備えの重要性を感じました。１時間ほどでしたが、学びの多い貴重な体験ができました。

あらゆる障害に対応した防災・避難・援助

これだけの立派な施設でしたが、全13の体験コーナーの中に障害者用のコーナーがなかったように思います。私たちが暮らしている街は、水害時避難する高いところや建物もほとんどない、車いすも通りにくい傾斜があり、デコボコ道の多い街です。健常者でも大変な避難を、自力歩行できない家族を持つ家庭では「逃げようがない」と大変困っておられます。視覚障害をはじめ、あらゆる障害に対応した防災・避難訓練・援助の仕方学習の場が必要です。ぜひとも今の「タスカル」規模で作ってほしいと思います。

大阪の街を見ながらランチで交流

「あべのタスカル」を出て「あべのハルカス」に移動しました。14階のイタリアンサラダビュッフェで昼食交流会をしました。広々としたレストランで時間たっぷり、ごちそうもたっぷり、日頃お会いすることのない皆さんと交流ができました。「すごく学びになった。」という感想を多く頂きました。ぜひ皆さんもオススメなので訪れてみてください。

目で見えている光景が耳から聴こえてくる！
音声ガイドの世界に魅了されて

音声解説係　馬場玲衣

私が音声ガイドの沼にはまったのは、2017年の６月、大学で卒業論文のテーマ選びに悩んでいた時のことです。視覚障害者の親戚に誘われて、映画『光』を観に行きました。その時に、人生で初めて音声ガイドを聴きながら映画を鑑賞しました。また、ディスクライバー(音声ガイドの原稿を書く人)というものを職業にしている人がいることを知りました。

目で見えている光景が、耳から言葉として聴こえてくる感覚に、「何だ、この面白いものは！」と心が躍りました。そして、映像に対してどういった言葉を当てはめるのか、迷い葛藤するヒロインの姿を見て、「私がやりたかったのはこれかもしれない！」とビビッときたのです。その日から、私は映画館やレンタルビデオショップに通い、音声ガイドを漁る日々が始まりました。

すっかり音声ガイドマニアになってしまった私は、ご縁があって、ライトハウスで働くことになりました。入ってすぐに、「書いてみて」と言われ、台本制作に挑戦。初めての作品は、『美女と野獣』(実写版)でした。自分が考えた文章が原稿になり、声を吹き込ませてもらった時の嬉しさは、想像以上でした。今もナレーション収録の際には、毎回今日が初めて経験するかのように、わくわくした気持ちになります。

ライトハウスでの私の仕事は、主にシネマ・デイジーの製作やバリアフリー上映会の企画・実施に向けたお手伝いです。シネマ・デイジーは、作品タイトルの選出から始まり、台本作成、ナレーション収録、音声編集を経て、一つの作品へと仕上げます。私は普段、ボランティアさんが書き上げた台本や編集されたデータのチェックをすることが多いのですが、時折、解釈の違いで意見がぶつかることがあります。口喧嘩をしているように見られることもあるのですが、私は、「良いものを作りたい」という気持ちを確かめ合えているようで嬉しくなります。また、何もないところからどんどん形になっていく過程を、ボランティアさんと一緒に経験できることが、とても楽しいです。

早いもので、この１月で、入職して丸２年を迎えます。私が今、一番幸せに思うのは、音声ガイドという、いわばマニアックな話題について理解してもらえる、話題を共有できる人が周りにいることです。これまでは、一人で楽しみながら勉強して、疑問に思っては自分の中だけで完結させていたのが、今は一緒に向き合ってくれるボランティアさんや職員がいます。とても心強いです。

一方で、社会の中で、音声ガイドの周知や理解がまだまだ足りていないことに、歯がゆさを感じています。作品の製作もさることながら、一般の方への広報にも力を入れていかないといけないなと、痛感させられる毎日です。

私の願いは、音声ガイドが一つのエンタメツールとして広まり、「たまには」音声ガイドを聴きながら、視覚障害者と一緒にテレビや映画を楽しむのも良いな、と思ってくださる方が増えることです。あわよくば、私たちの仲間が増えてくれないかな、と期待しながら。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2019年10月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

10月分完成点字図書

21タイトル69冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

うつ消しごはん(藤川徳美)　2冊
　点:福田真弓
　校:喜多冨佐子　平野 健
オープン・シティ(T・コール)　6冊
　点:大西裕子
　校:岩田幸代　平野 健
大人の礼服とマナー　2冊
　点:浜田史子
　校:G校正　八木光子
「身体(からだ)を売る彼女たち」の事情(坂爪真吾)　4冊
　点:河村牧子
　校:中沢由美子　橋詰玲子
カラダを考える東洋医学
　(伊藤剛)　5冊
　点・校:G東医
がんとの共存を目指す漢方がん治療
　(福田一典)　3冊
　点・校:G東医
教科書が教えない楠木正成
　(産経新聞取材班)　5冊
　点:華崎律子
　校:G校正　丸山順介
警察用語の基礎知識
　(古野まほろ)　4冊
　点:高橋淳子　校:G校正　橋詰玲子
住職という生き方(蝉丸P)　2冊
　点:前田久子
　校:宗像真李子　岡田允子
世界初は「バカ」がつくる
　(生田幸士)　2冊
　点:中川春美
　校:清水浩子　宗像真李子
脱!暴走老人(谷本真由美)　3冊
　点:渡辺節子
　校:松下柳子　平野 健
途中下車で訪ねる駅前の銅像
　(川口素生)　4冊
　点:入江知子　校:G校正　平野 健
長崎・あの日を忘れない
　(平田勝政)　1冊
　点:林 季子
　校:G校正　平野 健
生放送60時間(矢吹哲也)　4冊
　点:雀部喜久子
　校:加尾美千子　辻野純代
ねみみにみみず(東江一紀)　4冊
　点:林 さゆり　校:G校正　平野 健
はい!こちら子ども記者相談室デス!
　(かめおか子ども新聞)　1冊
　点:都解節子
　校:G校正　八木光子
歯痛の文化史(J・ウィンブラント)　5冊
　点:山根真紀子
　校:G校正　平野 健
払ってはいけない(荻原博子)　3冊
　点:清水浩子
　校:中川春美　長井純子
　　都解節子
微光星(黒谷丈巳)　3冊
　点:細見康子　校:G校正　橋詰玲子
100年を生きる(天野篤)　4冊
　点:塚本紀子　校:G校正　平野 健
まんがアフリカ少年が日本で育った結果 ファミリー編
　(星野ルネ)　2冊
　点:雪岡加奈子
　校:G校正　橋詰玲子

♠ 録 音 製 作 ♠

10月分完成録音図書

14タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

あんことわたし(川田裕美)　4:38
　音・校:荒木節子　校:水野順子
　編:辻野玲子
占い居酒屋べんてん
　(おかざき登)　6:21
　音:阪本由美子
　校:大西祥子　八田芙未子
　編:羽淵雅子
大阪の誇り福祉の先駆者たち
　(大阪ソーシャルワーカー協会編)
　8:59　音:岩谷友子
　校:大西祥子　金井典子
　編:石井ふみ代
黒猫ジュリエットの話(森茉莉)　6:10
　音:藤森容子
　校:神野千晴　下山とよみ
　　福島博子
　編:若槻敬子
K氏の大阪弁ブンガク論
　(江弘毅) 7:12
　音:石原英子
　校:野村昭子　郡 薫
　　岩崎千佐子
　編:下山とよみ
シロウト夫婦のきょうも畑日和
　(金田妙)　5:55
　音:植田美穂子
　校:有末 道　八十嶋敦子
　　鳥山正彦
　編:山下富代
人生は服、次第。(政近準子)　3:52
　音:三原順子
　校:右藤惠子　小森佳津子
　　伊東晴子
　編:阪本由美子
ずっと働きたいと思える職場の作り方(斉藤真治)　4:52
　音:片畑令子
　校:濵名あきよ　荒木良子
　編:若槻敬子
「繊細さん」の本(武田友紀)　4:24
　音:那須由美子
　校:宮 清子　阪本由美子
　　渡辺一枝
　編:辻野玲子

鼓に生きる(田中佐太郎)　4:09
　音:山中眞理子
　校:山口孝代　髙梨智子
　　松井喜美代
　編:前田元子
なにわ大坂をつくった100人
　16世紀～17世紀篇
　(関西・大阪21世紀協会編)
　12:41
　音:濵 欣子
　校:渡邊周子　濵名あきよ
　　坪田捷子　八田芙未子
　編:吉川順子
ノスタルジックな読書
　(大島エリ子)　8:37
　音:長井純子
　校:大坂陽子　夛田禮子
　編:竹内清子
ビストロ三軒亭の謎めく晩餐
　(斎藤千輪)　7:34
　音:立上敦子
　校:佐藤保子　吉田典子
　　阪本由美子
　編:辻野玲子
もうちょっと「楽」に生きて
　みないか(和田秀樹)　3:51
　音:和田ゆう子
　校:下山とよみ　阪越紀子
　編:八田芙未子

♥ プライベート製作 ♥

点字図書

CORO DI SCHIAVI EBREI　行け、我が想いよ　金色の翼に乗って　1冊
　点:鴻上真理
　校:奥村純子　辻野純代
懸賞ナンプレマガジンVol.29　1冊
　点:梶原由美子　校:G校正
「金平糖」第142回短歌サロン　1冊
　点:待田敏彦　校:若林安也子
箏曲楽譜　宮城道雄作曲集
　燃ゆる若葉(宮城道雄)　1冊
　点:鴻上真理
　校:奥村純子　前田美代子
箏曲楽譜　宮城道雄作曲集　胡蝶
　(宮城道雄)　1冊
　点:前田美代子
　校:鴻上真理　奥村純子
箏曲楽譜　宮城道雄作曲集
　平和数え歌(宮城道雄)　1冊
　点:奥村純子
　校:鴻上真理　前田美代子
英語中学1年 平成30年度第3回
　公開テスト
　(MABUCHI ACADEMIC SCHOOL)　1冊
　点・校:グループONE
ハートのレオナ(MISIA)　1冊
　点:待田敏彦　校:G校正

【お詫び】前号に掲載した9月分の完成点字図書の製作者に誤りがありました。お詫びして再掲載します。
大阪府公立高等学校2019年度
　受験用一般(国語)
　点:鴻上真理　林 さゆり
　　山根真紀子
　校:笹川雅子

録音図書

異世界チート魔術師(マジシャン)1
　(内田健)　8:46
　音・編:坪田捷子
奥平亜美衣「引き寄せの法則」
　CDブック(奥平亜美衣)　4:04
　音・編:髙橋由紀江
お笑い芸人になる方法(西条昇)　8:52
　音:阪本美紀　校:渡邊周子
　編:坪田捷子
介護支援専門員基本テキスト1
　(介護支援専門員テキスト編集委員会編)　23:37
　音:古谷あや子
　校:遠藤富子　佐藤恵子
キリストにある勝利の日々
　(P・フアベイ)　7:17
　音:渡邊周子
　校:阪本美紀　佐藤圭子
新・名作コピー読本(鈴木康之)　15:29
　音:水野順子
　校・編:伊東晴子
とことん板谷バカ三代 オフクロが遺した日記篇(ゲッツ板谷)
　8:56
　音・編:髙橋由紀江
人間学言志録(越川春樹)　9:08
　音:片岡珠子
　校:佐々木マス子
PIE User Guide　0:05
　音:松浦洋子
日立電気掃除機CV-PF300取扱説明書(日立グローバルソリューションズ株式会社)　1:43
　音・編:小林加代子
フツーのプロレスラーだった僕がKOで大学非常勤講師になるまで
　(ケンドー・カシン)　7:01
　音・編:小林加代子
歴史と文化の薫る川大和川
　ほか計４点　5:51
　音・校:白石里佳
　音:山田喜志子　橋本万里
　　岡 香代子
　校:谷澤耀子　山田喜志子
　　松本紀代

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2019年11月号
発送:木下正義　中島小夜子
中島千恵　西垣泰子　山田一弘

『読書』2019年11月号
デイジー版　1:08
音:寺下千秋　校:下山とよみ
発送:井川倭文子　板波キミ
並木昌子　宮崎ナオヨ　宮野興子

『JRニュース』2019年11月号
点字版　3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～夜』　2019年11月号
デイジー版　0:09
音:寺下千秋
校:下山とよみ

『子供の科学』2019年9月号
デイジー版　3:49
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子　岸田素子　澤田美那子
夛田禮子　田中英子　土井明美
南浦京子　宮 清子　吉田 薫

『サイエンスかわら版』2019年9月号
デイジー版　4:12
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
小倉玲子　金井典子　久保洋子
橋本万里　濵名あきよ　浜本裕子
目連雅子　山本雅子

『鍼灸OSAKA』Vol.35 No.1
(2019　133号)
デイジー版　12:53
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」
荒木良子　有末 道　岩崎千佐子
植田美穂子　遠藤敬子　大坂陽子
岡村佳子　片岡珠子　金井典子
壁谷岑子　久保洋子　佐々木マス子
佐藤圭子　佐山敦子　関岡直江
夛田禮子　長田ひとみ　野﨑淳子
羽淵雅子　濵名あきよ　浜本裕子
前川祐子　前田元子　三上 菊
森口慶子　山本雅子　渡辺一枝

『英語よもやま通信』2019年11月号
デイジー版　2:45
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
金本季子　川端真知子　川辺洋子
小林幸子　中島美穂　中原尚子
前田元子　眞津野秀子　的場操代
脇本登志子

『日経パソコン』2019年10月号
デイジー版　5:06
音・校・編:情報文化センター
石井那智子　小倉玲子　片岡珠子
桂 公子　金井典子　川端真知子
北川温子　木村純子　小林幸子
小森佳津子 阪本由美子 佐々木マス子
佐山敦子　下山とよみ　夛田禮子
寺下千秋　寺田美枝子　西村郁子
二宮真理　橋本万里　浜本裕子
福島博子　前田元子　三上 菊
目連雅子　横山時子

『週刊新潮』デイジー版
◆2019年10月3日号　9:33
岡村勝彦　奥田和美　加藤紀美子
上田啓子　河原眞知子　衣田智恵美
木村加代　黒河典子　正田潤子
中村千賀子　中村直美　中本和代
西田文子　野村美穂子　東浦雅代
久富恭子　兵頭つね子　深津綾子
福田佳代
編:中本和代

◆2019年10月10日号　10:13
畔田文恵　井尻府三重　上原多美子
大島幸枝　大橋恵子　岡﨑節子
加藤和夫　上村裕子　神谷勉子
川端砂代子　川辺洋子　阪本美紀
坂本雪枝　阪本由美子　佐藤公平
澤井 稔　鈴木恵子　髙田雅子
寺下千秋　永井憲子　林 由子
平野さち　福井栄子　向髙寿子
八十嶋敦子　山田啓子　山本スズ子
湯浅里美　和田ゆう子
編:小森由紀子

◆2019年10月17日菊見月増大号
10:54
荒木節子　岩谷友子　太田貴子
越智真弓子　北村優美子　清水百世
新熊美衛子　髙久俊子　詫摩多美子
田渕浩子　寺西竹子　中本和代
成田由起　西村道子　西山トシ子
直場徳宥　橋本明子　橋本佳子
服部秀美　藤澤元子　前田元子
松原和子　柳内登喜子　山下 豊
大和澄子
編:中本和代

◆2019年10月24日号　10:10
大久保美弥　大島幸枝　大塚しづ子
岡﨑節子　長田志乃　上村裕子
神谷勉子　川添美智子　川端砂代子
久下悦子　阪本美紀　坂本雪枝
佐藤公平　澤井 稔　澤田由紀
沢田玲子　嶋津美香　清水純子
田宮加代　地上博子　坪田捷子
冨田久美子　西岡千代子　野村純子
橋村惠子　橋本順子　濵 洋一
濵 欣子　平田惠美子　弘津千加子
前田元子　森口慶子　湯川恭子
編:古跡眞知子

◆2019年10月31日号　9:38
畔田文恵　有川美津子　稲田至功子
大塚しづ子　大森恵子　岡﨑節子
上村裕子　神谷勉子　川添美智子
小池雅子　坂田嘉子　阪本美紀
坂本雪枝　佐藤圭子　佐藤公平
澤井 稔　沢田玲子　嶋津美香
嶋林茂子　鈴木栄二　武市敦子
竹内有里　坪田捷子　中地淳子
兵頭賢一　平田惠美子　弘津千加子
前田元子　松浦洋子　山下尚子
吉田典子　吉永英子　和田啓子
和田ゆう子
編:古跡眞知子

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
「草笛会」
グループN-BUN　デイジー大阪

❦ 館内お手伝い ❦

整理・情報サービス
板波キミ　板谷照美
鱗星千恵子　逸見恵子
岡田満千代

電子書籍
池尻三千子　岩井和美
西村佐世子

情報システム
森田敏子

図書･情報サービス

飯村康志　板波キミ　板谷照美
上田敬子　海上映一　片岡忠克
木村謹治　帰村千恵　小寺高子
小林弘子　武部はつ子　塚本紀子
当房公子　西　征子　逸見恵子
堀川由美子　宮嶋昌代　宮野興子
森本益子　若槻敬子　渡邊洋子
［茨木市バラの会］
堂 晴美　永崎利恵

◆10月の貸出実績

点字　134tl　DAISY　2931tl
テープ　33tl

★10月の人気貸出図書★
（当館製作図書。順不同。）

【点字図書】
キリンの一撃(L･グラッセ)
ライチョウを絶滅から救え
（国松俊英）
ＮＨＫ介護百人一首　２０１９
（ＮＨＫ）
エル･グレコの首飾り(佃一可)

【録音図書】
ボディ･ピアスの少女
（藤田宜永）
大阪城下老舗ごふくや事件帖
（三坂しほ）
バナナ(獅子文六)
薬学部教授だけが知っている
薬のいらない健康な生き方
（千葉良子）

✎ 音 声 解 説 ✍
（ボイスぷらす）

◆シネマ･デイジー

「岳-ガク-」
ナレーション:大桑久美子
台本制作:大桑久美子
中村京子
台本校正:中嶋真弓

「カノン」
台本制作･編集:西川真知子
平林育子
台本校正:藤井倫子

「警部補 古畑任三郎 1st season
第十一話 さよなら､DJ」
ナレーション:那須由美子
台本制作･編集:阪口雅代
那須由美子　弘津千加子

◆上映協力

わろう座映画体験会
「岳-ガク-」(10月25日)
大桑久美子　阪口雅代　中村京子
那須由美子 西川真知子 弘津千加子
廣野美代子　平林育子

❣ 対面リーディング ❣

青木幹雄　秋本直美　兄井寿美子
伊東晴子　上ノ山禎子　後 恵子
大島幸子　大西順子　大森恵子
岡﨑節子　荻野珠紀　片山紀子
桂 公子　河内町子　川野 博
北川 悟　小池雅子　香西麻里子
古賀和子　小杉洋子　小山久子
坂本雪枝　佐藤圭子　澤井 稔
嶋津豊子　鈴木栄二　角野和子
高橋美代子　髙橋由紀江　谷崎節子
千原加容子　辻村 稔　中本由美
奈良典子　畑佐眞知子　林 久利
弘津千加子　福地京子　藤本郁子
麓 孜子　古川孝子　古木昭子
細井昌子　本荘一子　前田元子
増尾明子　南 礼子　宮坂暁子
目鷹直美　森田幸子　森田 陞
山内一子　山形節子　山崎 彰
横山栄子 米田るみ子 和布浦眞里子
10月　利用者14人･61件
ボランティア57人

『対面リーディング通信』編集

伊東晴子　木村謹治　澤井 稔
細井昌子

☆ 電子書籍 ☆

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書を
はじめとする当館の電子書籍は、
公益財団法人一ツ橋綜合財団の
ご助成により製作されています。

◆マルチメディアDAISY図書

「心にのこるオリンピック･パラリンピックの読みもの３」
スキャン作業:岩井和美
OCR作業:西村佐世子
テキスト化:山田理子
加藤珠子
DAISY編集:森田敏子
DAISY校正･画像製作:加藤珠子
音:浜本裕子　佐藤圭子

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【10月実績】
HP更新:中条正信
週報:阿佐和幸

❋ ご 寄 附 ❋

乙訓点訳サークル
市川 顯　片瀬富士夫　湯川欣晃
匿名1件
（敬称略をご容赦下さい）

ボランティア友の会世話人会報告

11月7日(木)14:30～16:30
出席者:川添 小泉 小林 三原
池本 植田 奥 笠松 松谷 鴻上
(館から林田 大岡)
〈館からの報告〉
･12月7日開催「朗読劇Helen
ともしびをかかげて」について
〈協議事項〉
･施設見学会振り返り
･ボランティア交流会について
〈次回〉1月9日(木)10:00-11:30

第13回マルチメディアデイジー講演会

特定非営利活動法人 NaD（なでぃ）と当館共催の第13回マルチメディアデイジー図書講演会「わたしも読めたよデイジー教科書Vol.４」が12月１日、当館で開催。今回はマルチメディアデイジーを使って学んできた大学院生の講演をはじめ、中学校でのデイジー教科書活用事例についてのパネルディスカッションなどが行われ、参加した読字障害のある児童の家族や教員、ボランティアなどの間で熱心な質疑応答が交わされました。

「対面ボランティアの集い」で新鮮な発見

当館のボランティアの研修・交流を行う今年度の「対面リーディングボランティアの集い」が11月14日、当館で行われました。今回はボランティア14人と職員が参加し、ロールプレイ形式による対面体験や意見交換を実施。ロールプレイでは、読み手だけでなく、聴き手も体験して、新鮮な発見があったという声が挙がり、意見交換では、２時間の対面中、友人と一緒に本を読む心持ちで過ごしているという方の発表に感嘆の声が挙がりました。次回はもっと多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

橋本勝利氏のフォローアップ講座が再開

当館の音訳フォローアップの講座を担当されている橋本勝利先生が今春、胃がんで入院。手術を受けられましたが、完治して退院され、11月からフォローアップ講座を再開されました。毎月２回開かれますので、“読み”の技術を磨きたい方はぜひご受講ください。見学ご希望の方は、録音製作係までどうぞ。

「短歌サロン金平糖」の竹内平氏がご逝去

当館で「短歌サロン金平糖」を主宰してこられた利用者の竹内平（ひろむ）さんが11月、ご病気で亡くなられました。竹内さんは高校教諭を退職後、視覚障害になり、当法人のリハセンで生活訓練を受けた後、当館の利用者となり、2008年１月、視覚障害者短歌サロン「金平糖」を結成。毎月、十数人の仲間と開いてきた歌会は150回近くに達しています。心からご冥福をお祈りいたします。

あ ゆ み

【11月】

７日　Ｖ友の会施設見学会（防災センター）
９日　オープンデー（館内見学日、３人）
19日　見学：紀伊國屋書店（17人）

予　定

【12月】

１日　第13回マルチメディアデイジー講演会
５日　近畿視情協Ｖ・職員研修会（玉水記念館）
７日　朗読劇「Helen ～ともしびをかかげて」（玉水記念館）
12日　サービス部休室（在庫・書庫整理日）
21日　オープンデー（館内見学日、要予約）
25日　機器・用具サービス、図書貸出最終日
27日　仕事納め（ボランティア活動最終日は係により異なりますのでご確認ください）

【１月】

６日　仕事始め（法人互礼会のため2時で閉館）
７日　全館ボランティア活動・サービス再開

編集後記　私は１年中、朝食にりんごを食べています。先日の台風19号により長野県のりんごの被害はとても大きなものになってしまい、お店で長野県産のものは見かけなくなり、残念でなりません。「１日１個のりんごで医者を遠ざける」ということわざがあるように、高い健康効果を期待される食材です。りんごの旬は冬。おいしくて栄養価の高い今こそ、りんごパワーに健康と美をサポートしてもらいましょう。皮付近には、抗酸化作用の高いプロシアニジンや食物繊維が豊富。しっかり洗って皮ごと食べて師走を元気に乗り越えましょう。（い）

ONE BOOK ONE LIFE（ワン ブック ワン ライフ） 2019年12月号
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
　　情報文化センター（館長 竹下 亘）
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2（〒550-0002）
　　TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
　　E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2019年12月１日
定　価　1部100円　年間購読料1,000円